

【緊急】複合地区ガバナー協議会議長連絡会議要録

- ◎日時 : 2018年9月12日(水) 12:00 - 14:00
◎会場 : 一般社団法人日本ライオンズ (東京・八重洲)
◎出席者 :

330 複合地区協議会議長	今井文彦 (副世話人)
331 複合地区協議会議長	石岡憲義
332 複合地区協議会議長	竹下直義
333 複合地区協議会議長	藤川清幸
334 複合地区協議会議長	藤弥一司
335 複合地区協議会議長	柿原勝彦 (副世話人)
336 複合地区協議会議長	太田健一
337 複合地区協議会議長	識名安信 (世話人)

議事に先立ち、識名世話人から、緊急議長会開催の経緯説明があり。

1. グドラン国際会長へのギフト (LCIF 献金) について :

9月2日、グドラン国際会長公式訪問時に山田元国際会長から、慣例による国際会長へ贈るギフトの LCIF 献金について、従来は準地区あたり1万円の額を10万円を目標に拠出して頂けたらたいへん有難く、年内にはまとめてほしいとの提案があった。

急な提案であるので、本日各議長と忌憚ない意見交換を行った。

- ・議長会を通じて検討した予算案を MD へ持ち帰り、準地区負担額を了承してもらっているので、前向きな了承を求めることは非常に難しい。
- ・昼食会の於いてグドラン国際会長より、ノルウェー公式訪問時に1500万円の献金拠出があったとの話があった。自 MD 内ではガバナーと話し合う中で10万円でいこうとの思いが同じになったので、年内には決めたい。
- ・10/25に開催予定の一般社団法人日本ライオンズ第2回総会において、地区ガバナーにお願いをする方向にしたい。
- ・公式訪問時にはガバナーと話し合う機会がなかった。準地区ではなく MD での対応を検討している。
- ・海外ではギフトを1年かけて計画立てているようである。
- ・議長会において提案があって申し合わせた訳ではないので、協力する必要はないと思云われる。

- 意見交換の結果として、ギフト献金として1地区1万円で良いのかどうか、再度話し合いをし、なるべく10万円に近づくように努力してもらいたい。

2. 北海道地震の義捐金について：

西日本豪雨災害では、会員一人あたり 1,000 円（正会員一人目と支部会員）を集めた。
各議長の意見交換の結果、会員一人あたり 500 円（正会員一人目と支部会員）をお願いする。
送金手順は西日本豪雨災害と同じにする。

3. OSEAL フォーラム（中国・海南）各行事の服装について：

【開会式・ジャパンナイト・国際会長歓迎晩餐会】
議長・ガバナーは白タキシード着用を申し合わせた

4. 2018-19 LCI スタディツアーの案内について：

中村元国際理事より、同案内を議長会との連名で発信されたい旨問合せがあり。
現国際理事 2 名へも承諾を得てからにしていきたいと伝えている。

5. 14：00 閉会

議事録作成人 MD336 議長 太田 健一